

令和 8 年 7 月 吉日

ご家族様 各位

社 会 福 祉 法 人 白 寿 会
特別養護老人ホームプレミア扇
施 設 長 山 口 智 義

令和 8 年度 家族懇談会実施に関するご報告

拝啓

深緑の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素よりプレミア扇の運営に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

先日お知らせ致しました通り、下記日程におきまして家族懇談会を開催いたしました。概略ではございますが当日の実施内容をご報告致します。詳しくは別紙をご覧ください。

なお、ご不明な点およびご質問等は下記担当者までお問い合わせください。

敬具

記

令和 8 年度 家族懇談会

日 時： 令和 8 年 7 月 26 日（日） 14：00～15：15
場 所： プレミア扇 1 階デイサービスルーム

同封資料

- | | |
|------------|-----|
| ・ 家族懇談会報告書 | 1 部 |
| ・ 家族懇談会資料 | 1 部 |

家族懇談会 報告書

●参加職員の紹介

施設長	: 山口
医務課	: 松平、馬田
栄養課	: 高木
介護課	: 重島（源）、鈴木、吉野、清水、河嶋
相談課	: 日浦、萩原、重島（春）
機能訓練課	: 手塚、引地、橋本
施設管理部	: 川崎、安藤、松村

1. 開会の挨拶および前年度報告及び今年度計画、職員紹介（施設長）

令和7年度の振り返り（安定と交流の再開）

皆様の安心・安全を第一に、充実したケアと穏やかな生活環境の提供に努めました。

- 面会や行事の通常再開： 感染対策を徹底しつつ、居室でのご面会や外出・外泊を通常通り再開いたしました。施設内ではハワイアンレクや敬老会などのイベントをフロアごとに実施し、皆様に楽しんでいただきました。
- 医療連携の強化： 協力医療機関（梅田病院）との連携を深め、施設内での看取り対応や、ご入居者様の医療的ケアに迅速に対応できる体制を整えました。これにより、入院リスクの低減に繋がっています。
- 職員の働きやすい環境づくり： 職員の健康増進等の取り組みが評価され、足立区内で2施設目となる「健康経営優良法人」の認定を獲得しました。心身ともに健康なスタッフが、質の高いケアをお届けします。

令和8年度以降の新たな取り組み（次世代のケアへ）

「信頼と共感により安心の輪を広げます」という理念のもと、さらなるサービスの向上を目指します。

質の高いケアの提供： 身体拘束ゼロ、ノーリフティングケア（抱え上げない介護）を推進し、ご利用者様の尊厳を守るケアを徹底します。また、専門士による予防型の「認知症チームケア」にも力を入れます。

最新技術（テクノロジー）の導入： 見守りセンサーや AI 記録システムなどを導入し、職員の業務負担を軽減することで、ご利用者様と直接関わり、寄り添う時間をより多く創出します。

地域・医療との強い絆： 近隣の病院や地域包括支援センターとの連携をさらに深め、いざという時でも安心してお任せいただける「地域包括ケア」の拠点として成長してまいります。

2. 大規模改修の報告及びリニューアル工事について（施設長）

施設の老朽化に伴う大規模改修工事（令和7年10月～令和8年3月）が、皆様のご協力のもと無事に完了いたしました。工事期間中はご不便をおかけした点もあり、深くお詫び申し上げます。

完了した主な工事（居住スペース）： 各居室やリビングの壁紙・床の張り替え、トイレの更新（ウォシュレット化）、ナースコールの新調、家具の更新などを行い、生活空間が明るく綺麗になりました。

見えない部分のインフラ強化：屋上の給湯器・給水ポンプの更新、特殊浴槽（デイスービス）の更新など、安全と衛生面を抜本的に強化しました。

【今後の予定】第2期リニューアル：今後は1階共有部を中心とした環境改善に加え、施設内の「段差の完全解消（フラット化）」に向けた床補修を実施予定です。さらなるバリアフリー空間を目指します。

3. 加算算定と各種値上げ徴収について（施設長）

この度、国が推進する「介護職員の処遇改善」に伴う制度改定、ならびに昨今の著しい物価高騰（食材費・電気料金など）を受け、当施設におきましても現在の高いサービス品質を維持し、ご入居者様の安定した生活環境を守るため、各種ご利用料金の見直しを実施させていただくこととなりました。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。変更となる3つの項目と適用スケジュールは以下の通りです。

- ・ 介護職員処遇改善加算の変更（6月1日より）

介護スタッフの待遇改善を通じたサービス向上を目的として、国の定める加算率が変わります。（区分Ⅰから区分Ⅰロへ移行）

- ・ 食費基準額等の見直し（8月1日より）

深刻な食材費高騰の中、毎日のお食事の質と栄養バランスを維持するため、ご負担段階に応じた食費の改定を行います。（※お部屋代の変更はございません）

- ・ 電気使用料の新設（8月1日より）

光熱費の高騰に伴い、施設内での個別電気機器利用に対するフェアなルールを新設いたします。

本変更に伴い、「重要事項説明書」の改訂を行います。後日、改訂版と合わせて「同意書」を配布・送付させていただきますので、内容をご確認のうえ、ご署名・ご提出をお願いいたします。

4. 介護課の取組みについて（重島介護課統括主任）

今年度、プレミアム扇ではご入居者様にさらに安心して快適な生活を送っていただくため、「ケアインデックス」と「DX（デジタル化）の推進」という2つの大きな柱を掲げて取り組んでまいります。具体的な内容を以下の通りご報告いたします。

① ケアの質を“見える化”する「プレミアムケアインデックス」

ご入居者様の生活や健康状態を数値化し、ケアの品質を客観的に確認・向上させる取り組みです。今年度は特に以下の2点に注力いたします。

- ・ 椅子移乗の推進

車椅子ではなく、椅子に座ってお食事をしていただく取り組みです。姿勢が安定することで食事が食べやすくなり（食事量の増加）、身体機能の維持や、生活のメリハリ（リズムづくり）に繋がります。

- ・ パジャマへの更衣の推進

日中の服からパジャマへ着替える習慣を大切にします。清潔が保たれるだけでなく、睡眠の質の向上や、自立支援、昼夜のリズムづくりに大きな効果があります。

② デジタルの力で安心とゆとりを生む「DX・生成AIの推進」

記録作業などを紙媒体からデジタル媒体へ移行し、さらに最新の「生成AI」を積極的に導入することで、以下のような環境づくりを目指します。

- ・ ご入居者様と向き合う時間を増やす

事務作業（記録整理や会議資料・勤務表の作成など）を AI がサポートすることで、スタッフの業務負担が大幅に減ります。これにより生み出された時間で、入居者様との向き合う時間を増やします。

- ・ 利用料金の値上げをギリギリまで防ぐ

物価高やシステム利用料が高騰する社会情勢の中、AI を活用してシステムを「内製化（自前で構築）」することで経営コストを削減し、ご家族様への金銭的なご負担増を全力で防ぐ企業努力を続けてまいります。

5. 看取りマイスターによる講演「看取りケアとは」（安立 UL）

当 施設の看取りマイスターより、「看取り介護とは」と題した講演を行わせていただきました。誰もがいつかは迎える「最期の時」。ご本人様らしく、そしてご家族様が後悔なくその時を迎えられるよう、施設としてどのようにサポートさせていただくかをご説明いたしました。

「最期の時」について考えることは、決して縁起の悪いことではなく、「今をより良く生きるための準備」です。まだ実感が湧かないという方もいらっしゃるかと存じますが、ご不安なこと、わからないこと、聞いておきたいことがございましたら、いつでもお気軽に看取りマイスターや生活相談員までお声がけください。

今年のご家族 47 名の方に御参加頂き、和やかな雰囲気でご会を進める事ができました。
残念ながら今回御参加頂けなかったご家族の方々には来年のご参加をお待ちしております。